

令和7年
第1回

石狩湾新港管理組合議会臨時会会議録

第1号

令和7年3月27日（木曜日）

議事日程 第1号

3月27日午後4時00分開議
日程第1、会議録署名議員の指名
日程第2、会期決定の件
日程第3、議案第1号

出席議員（11人）

議 長	12番	佐藤	禎洋	君
副 議 長	6番	中村	吉宏	君
	1番	阿部	裕美子	君
	2番	上村	賢	君
	3番	日下部	勝義	君
	4番	小貫	元	君
	5番	横尾	英司	君
	7番	石川	さわ子	君
	9番	池端	英昭	君
	10番	武市	尚子	君
	11番	佐々木	大介	君

列席者

管理者 北海道知事 鈴木直道 君

出席説明員

専任副管理者	折谷	徳弘	君
副 管 理 者	小鷹	雅晴	君
会 計 管 理 者	辻井	宏文	君

総務部長	有馬純生君
振興部長	清野馨君
参事(管理担当)	飛鳥謙一君
参事(企画振興担当)	中舘泰弘君
参事(計画担当)	野神巧一君
参事(施設担当)	小川賢二君
出納室長	佐藤丈晴君

議会事務局職員出席者

事務局長(兼務)	松井一政君
書記(同)	高橋優介君
書記(同)	日置達也君

午後4時4分開会

1. 開 会

○議長(佐藤禎洋君) それでは、ただ今より本日招集されました令和7年第1回臨時会を開会いたします。

1. 開 議

午後4時4分開議

○議長(佐藤禎洋君) これより、本日の会議を開きます。

1. 日程第1、会議録署名議員の指名

○議長(佐藤禎洋君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第94条の規定により、会議録署名議員には、

小貫元君
阿部裕美子君

の2名を指名いたします。

1. 諸般の報告

○議長(佐藤禎洋君) 次に、諸般の報告をさせます。

事務局長。

○事務局長(松井一政君) 管理者から提出のありました議案は、議案第1号であります。

このほか、監査委員から例月出納検査の結果について報告がありました。

以上、ご報告いたします。

1. 日程第2、会期決定の件

○議長（佐藤禎洋君） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今臨時会の会期は、本日3月27日、1日間といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤禎洋君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日、1日間と決定いたしました。

1. 日程第3、議案第1号

○議長（佐藤禎洋君） 日程第3、議案第1号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

管理者鈴木直道君。

1. 議案第1号に関する説明

○管理者（鈴木直道君） ただ今、議題となりました議案第1号についてご説明申し上げます。

議案第1号、石狩湾新港管理組合専任副管理者の選任につき同意を求める件は、令和7年3月31日をもって辞任する専任副管理者折谷徳弘さんの後任として橋本雄太さんを適任と認め、新たに選任しようとするものであります。

以上、よろしくご審議のほどをお願い申し上げます。

○議長（佐藤禎洋君） 日程第3、議案第1号を問題といたします。

お諮りいたします。

本件を原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤禎洋君） ご異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり同意することに決定いたしました。

以上をもちまして、本臨時会に付議された案件は、全て議了いたしました。

1. 閉 会

○議長（佐藤禎洋君） これをもちまして、令和7年第1回臨時会を閉会いたします。

午後4時7分閉会

○議長（佐藤禎洋君） ここで、管理者から、このたび退任する専任副管理者と新たに選任された専任副管理者の紹介があります。

○管理者（鈴木直道君） それでは、私からご紹介を申し上げます。

このたび、3月31日付で専任副管理者を退任いたします折谷徳弘さんでございます。

○専任副管理者（折谷徳弘君） 退任に当たりまして、一言、ご挨拶を申し上げます。

専任副管理者に就任しましてから1年10か月という短い期間ではございましたが、議員の皆様方のご指導により、職責を果たすことができました。心より感謝とお礼を申し上げます。

ありがとうございます。

石狩湾新港は、物流機能をはじめ、洋上風力発電などエネルギー供給拠点として、本道経済や道民の皆様暮らしに欠かせない大変重要な港に成長しております。

この職を去りました後も、さらなる発展に向け、微力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、変わらぬご指導をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、佐藤議長をはじめ、議員の皆様方のますますのご発展を心から祈念申し上げ、退任に当たっての挨拶とさせていただきます。

誠にありがとうございました。

○管理者（鈴木直道君） 続いて、本日新たに専任副管理者に選任されました橋本雄太さんでございます。

○新専任副管理者（橋本雄太君） ただ今ご紹介いただきました橋本でございます。

本日、専任副管理者に選任され、大変光栄に感じると同時に、責任の重さを実感している次第でございます。

今後は、石狩湾新港の発展のため、一生懸命取り組んでまいりますので、佐藤議長をはじめ、議員の皆様方のご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○管理者（鈴木直道君） 以上でございます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（佐藤禎洋君） それでは、私からも、一言、申し上げます。

折谷さんにおかれましては、1年10か月間、専任副管理者として、石狩湾新港の発展に尽くしていただき、大変ご苦労さまでした。

思い返せば、海外調査も含めて、様々な場面で今後の石狩湾新港の発展を共に考えてきた1年10か月でありましたけれども、どうか退任されてからも、この北海道のために、石狩湾新港のために尽くしていただきたい、そのように考えております。よろしくお願い申し上げます。

橋本さんにおかれましては、石狩湾新港の発展のために取組を進めていただくようお願い申し上げます。

また、特に本庁の財政課の後輩、先輩から、今度、副管理者として橋本さんが行くからよろしく頼むという声を何人からも聞いております。

これからの母体の財政の健全化も含めて、しっかりと石狩湾新港の発展のために共に尽くしていただきたい、そのように考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

以上をもって、終了いたします。

午後4時12分終了